

# 艇跡

2004 年 11 月号

名古屋工業大学漕艇部発行

編集:神原 あい

厳しい残暑が続いた秋が終わり、いっきに肌寒くなってきた今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。  
我がボート部の新たな顔である新人の初試合も終わり、部員たちは来シーズンに向けての体力作りへと入りました。



**=今月号のトピックス=**

**☆インカレ納会**

**☆中部新人選手権**

**☆名大新人戦**

**☆エルゴ大会**

**☆今後の予定**

## インカレの納会

8月26日～29日に行われましたインカレの納会が9月26日に行われました。また、試合の最終日の後に戸田で祝賀会を開いていただき誠にありがとうございました。男子シングルスカル・澤津は皆様から祝辞を、また男子舵手付フォア、女子シングルスカル・遠藤は励ましの御言葉を頂き、次の試合に向けてやる気に満ちているようでした。

### ● ● 納会に来てくださった方々 (敬称略) ● ●

| 卒業年度 | 学科 | 御名前  | 卒業年度 | 学科 | 御名前  | 卒業年度 | 学科 | 御名前   |
|------|----|------|------|----|------|------|----|-------|
| S36  | E  | 神谷昌宏 | S40  | E  | 大西晃  | S48  | W  | 衣斐洋一  |
| S53  | M  | 佐野武雄 | S53  | E  | 川村信之 | S57  | E  | 竹下隆晴  |
| H5   | D  | 吉見和彦 | H10  | I  | 石黒新治 | H14  | D  | 福本不比斗 |
| H14  | Ua | 田中弘臣 | H15  | D  | 川嶋教孔 | H16  | M  | 中川秀幸  |
| H16  | M  | 中島明  | H16  | F  | 塚本浩輔 |      |    |       |

試合があってから1ヶ月が過ぎての納会となりましたが、たくさんのOBの方に来て頂き、本当にうれしく思います。

### ● ● 白艇会費、寄付金を下さった方 (敬称略) ● ●

| 卒業年度 | 学科 | 御名前 |
|------|----|-----|
| S40  | E  | 大西晃 |

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。



2 日とも良い天気恵まれよいコンディションでのレースとなりました。今大会が初試合となった 1 年生、初試合から 1 年が経ち成長をみせた 2 年生がそれぞれの思いを胸に抱き、今大会に挑みました。

場所：愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m

女子シングルスカル（遠藤美沙）

<予選> 2杯あがり

## <決勝>

<敗復> 2杯あがり

決勝ではスタート直後に曲がってしまい、コースが大きくずれてしまった。戻る頃には隣の南山大より半艇身ほど遅れてしまった。その後、500m くらいまでは南山大に少しずつ詰めていくも、500m を越えた辺りから差が縮まなくなり、ラストスパートでもうまく上げられずに5着となった。



## 女子シングルスカル

<決勝>

| 着順 | クルー名        | 500m    | 1000m   |
|----|-------------|---------|---------|
| 1  | 富山国際大 B(有須) | 2 05"65 | 4 17"97 |
| 2  | 富山国際大 A(末上) | 2 06"21 | 4 20"07 |
| 3  | 名古屋工業大(遠藤)  | 2 07"36 | 4 33"96 |
| 4  | 三重大(東)      | 2 19"04 | 4 53"53 |
| 5  | 名古屋大(山口)    | 2 20"72 | 4 56"08 |

スタートは落ち着いて出来た。500m までは富山国際大と競っていくことが出来たが、後半徐々に失速。途中ミスなどを起こしさらに差を付けられ、そのまま3位でのゴールとなった。



## ● ● クルーの言葉 ● ●

### 男子舵手付フォア

S : 石川敦正 (2年)

この新人フォアを今のクルーで組んだのは9月上旬、大会まで正味1ヵ月しかなかった。正直、形にさえならないと思っていた。だから普段の練習一回一回をすごく大事にした。

そして新人戦の組み合わせを見て目標を3位以内とたてた。実際、予選敗復と戦ってこれはいけると感じた。結果的には5位と力及ばなかったが、試合毎の成長が非常に大きかった。次の名大新人では勝てるよう努力したい。

3 : 平雄二 (1年)

中部新人戦では勝つことも負けることも経験してもっと強くなって最後まで勝ちたいと思いました。だから自分達の力を更に伸ばして名大新人戦では借りを返せるようにがんばります。

2 : 土岐良太 (1年)

初めての試合。レース中は周りも見えず、応援も耳に入らず、ただ“疲れた”と思いながら漕いでいた。勝てたときは疲れを忘れる程嬉しかった。負けたときはやっぱり悔しかった。次こそは勝てる様、今まで以上に練習に励んでいきたい。

## ● ● 応援に来てくださった方々(敬称略) ● ●

| 卒業年度 | 学科 | 御名前   | 卒業年度 | 学科 | 御名前  | 卒業年度 | 学科 | 御名前  |
|------|----|-------|------|----|------|------|----|------|
| 特別会員 |    | 山内政勝  | S48  | W  | 衣斐洋一 | S53  | M  | 佐野武雄 |
| S57  | E  | 竹下隆晴  | H10  | I  | 石黒新治 | H10  | Sa | 原田重信 |
| H10  | Zk | 鈴木秀忠  | H11  | Sa | 和田努  | H13  | M  | 栗田剛志 |
| H14  | D  | 福本不比斗 | H15  | D  | 川嶋教孔 | H15  | E  | 櫻井潤  |
| H16  | M  | 中島明   | H16  | M  | 中川秀幸 | H16  | F  | 塚本浩輔 |

今大会では2年の石川、遠藤が1年の阿葉家、平、土岐を引っ張っていく試合となりました。ともに残念な結果となりましたが、悔しさも嬉しさも感じる事が出来、貴重な経験となりました。

## ● ● 白艇会費、寄付金を下さった方々(敬称略) ● ●

| 卒業年度 | 学科 | 御名前  | 卒業年度 | 学科 | 御名前 |
|------|----|------|------|----|-----|
| S48  | W  | 衣斐洋一 | H11  | Sa | 和田努 |

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

# 名古屋大学・名古屋工業大学新人対校戦

秋晴れが続き、絶好の試合日和となりました。1年生にとって2度目の試合となり試合慣れし、少し緊張がほぐれた試合となりました。

日程：2004年11月6日(土)

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川 一色大橋～旧前田橋(1810m)

出場種目：男子舵手付きフォア (C: 神谷恭平 S: 石川敦正 3: 平雄二  
2: 土岐良太 B: 阿葉家淳)

女子シングルスカル (遠藤美沙)

## 男子舵手付きフォア

| 着順 | クルー名    | タイム     |
|----|---------|---------|
| 1  | 名古屋大学   | 7 01"58 |
| 2  | 名古屋工業大学 | 7 17"11 |

スタート直後にストサイ方向に曲がってしまい、名大に近づいていった。そこでラダーを大きく切らなければならず、スタートでスピードに乗りきることができなかった。また、曲がって行ってしまったため、大回りのコース取りとなり大蟮橋手前までどんどん離されて行ってしまった。大蟮橋を越えたところで足けりをいれ、いったん差が詰まるも追い抜くまでにはいならず、2着でゴールとなった。

## 女子シングルスカル

| 着順 | クルー名        | タイム     |
|----|-------------|---------|
| 1  | 名古屋工業大学(遠藤) | 8 53"78 |
| 2  | 名古屋大学(山口)   | 9 23"95 |

スタートは落ち着いていた。除々に差をつけ、大蟮橋で3,4艇身ほど、ゴール地点では8艇身ほど差をつけレースを終えた。



## ● ● クルーの言葉 ● ●

### 男子舵手付きフォア

3：土岐良太 (1年)

中部新人から3週間、“絶対に負けたくない”という気持ちで臨んだこの試合だったが、スタートで出遅れ、必死に追いついていこうとしたが、それもできずに終わってしまった。悔しかった。この冬で大きく成長して、次こそは勝ちたい。

2：平雄二 (1年)

中部新人戦と名大新人戦で自分はまだまだ力不足だという事を思い知らされました。だからこの冬で力をつけて名大戦では勝ちたい。

## B：阿葉家淳（1年）

今回の試合は本当に悔しい思いをした。スタートではほとんど並んでいたのに中盤からどんどん離されていった自分の体力不足を実感した。だからこの冬の練習で体力をつけて次の試合では絶対勝つ！



## 女子シングルスカル



### 遠藤美沙（2年）

名大との対校戦で初めての勝利となった。相手が一年生ということもあったが、大差で勝ったことはプラスになった。

1000m より長いレースも何回か経験したこともあり、今回は自分の弱いところに注意しながらレースができたことが大きかったと思う。

## ● ● 応援に来てくださった方々（敬称略） ● ●

| 卒業年度 | 学科 | 御名前  | 卒業年度 | 学科 | 御名前  | 卒業年度 | 学科 | 御名前  |
|------|----|------|------|----|------|------|----|------|
| 特別会員 |    | 山内政勝 | S48  | W  | 衣斐洋一 | S57  | E  | 竹下隆晴 |
| H10  | I  | 石黒新治 | H10  | Sa | 原田重信 | H10  | Zk | 鈴木秀忠 |
| H15  | Ue | 櫻井潤  | H16  | M  | 中島明  | H16  | M  | 中川秀幸 |
| H16  | F  | 塚本浩輔 |      |    |      |      |    |      |

## ● ● 白艇会費、寄付金を下さった方々（敬称略） ● ●

| 卒業年度 | 学科 | 御名前  | 卒業年度 | 学科 | 御名前  |
|------|----|------|------|----|------|
| S48  | W  | 衣斐洋一 | H10  | I  | 石黒新治 |

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

# エルゴ大会

11月14日(日)に冬のトレーニングの始まりを飾るエルゴ大会が行われました。1年生は初のエルゴ大会となり、また上級生は自己ベストを出そうと張り切って挑みました。

| 学年 | 名前    | 500m | 1000m | 1500m | 2000m  |
|----|-------|------|-------|-------|--------|
| 4年 | 澤津貴弘  | 1 37 | 3 18  | 5 02  | 6 45"5 |
| 4年 | 西雪健次朗 | 1 40 | 3 27  | 5 16  | 7 05"8 |
| 3年 | 下手貴史  | 1 39 | 3 21  | 5 04  | 6 46"5 |
| 3年 | 天野賢治  | 1 50 | 3 43  | 5 39  | 7 29"7 |
| 3年 | 神谷恭平  | 1 59 | 4 24  | 6 18  | 8 27"7 |
| 2年 | 石川敦正  | 1 46 | 3 41  | 5 37  | 7 40"1 |
| 2年 | 遠藤美沙  | -    | -     | -     | 8 31"5 |
| 1年 | 阿葉家淳  | 1 50 | 3 49  | 5 57  | 8 04"9 |
| 1年 | 平雄二   | 1 46 | 3 41  | 5 42  | 7 40"9 |
| 1年 | 土岐良太  | 1 46 | 3 37  | 5 34  | 7 27"9 |



石川、天野、遠藤が自己ベストを出しました。

遠藤のラップタイムをとることができず、載せることが出来ませんでした。



## 今後の予定

---

今後の名工大ボート部の予定は以下の通りです。

お誘い併せの上、お越しく下さい。

### 忘年会

日程：2004 年 12 月 29 日(水) 18 時開始

場所：愛知県名古屋市 萩乃茶屋

会費：5000 円

1 年の締めくりとなる会です。様々なことがあった 1 年でした。来年に向けての意気込みも発表いたします。

尚、お手数でございますが、同封されています出欠確認ハガキに御出席・御欠席を御記入の上、12 月 15 日(水)までに御返送願います。

### 初漕ぎ会

日程：2005 年 1 月 9 日(日) 10 時開始

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川艇庫

庄内川にて 1 年のスタートとなる初漕ぎ会を行います。OB の方も昔を思い出しながら漕いでみられてはいかがでしょうか。

また、艇庫ではとびきりおいしいおしるこをご用意してお待ちしております。

年末、年始でお忙しいとは思いますが、現役と OB が交流できる良い機会です。部員一同心よりお待ちしております。

### 訂正

2004 年 9 月号の艇跡において、インカレで白艇会費、寄付金をいただいた方々の御名前の欄に H13 年卒、伊藤雄郷さんの御名前が抜けておりました。本当に申し訳ありませんでした。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。